

《 令和8年度 太田オープンスクール募集案内 》

長岡市では、太田小・中学校において、学区外から児童・生徒を受け入れるオープンスクールを実施しています。小中一体の校舎と少人数という特色を生かした教育に取り組むとともに、義務教育9年間の中で児童・生徒を一貫して育成する教育活動を進めています。

太田小・中学校の教育に賛同し、4月からの就学を希望する児童・生徒を以下のように募集します。

1 募集学年及び人数

現在就学中の児童・生徒を含み、小学校1・2学年4名、3～6学年各学年8名程度、中学校10名程度になる児童・生徒を募集します。

令和7年度在籍数（7月1日現在）

学年	小学校						中学校		
	1	2	3	4	5	6	1	2	3
人数	1	1	3	2	4	5	10	16	10

※7月1日現在の在籍数を引いた人数を募集します。

※現中学2年生（R8年度の新中3年生）の募集はいたしません。

※特別支援学級はありません。

2 応募条件

- (1) 長岡市内に保護者とともに居住し、太田小・中学校の教育活動の特徴である豊かな体験活動や教育計画に沿った学校生活ができる児童・生徒を対象とします。
 - (2) 通常学級において、適応して学校生活が送れる児童・生徒を対象とします。現在在籍している保育園、幼稚園、小・中学校と十分相談をしてください。
 - (3) 1年以上の通年通学が見込める児童・生徒を対象とします。
 - (4) 通学は、保護者が責任をもって行い、通学にかかる交通費は、保護者の負担となります。
 - (5) 太田小・中学校の教育活動及びPTA活動について賛同し、協力していただくことが必要です。
 - (6) 太田オープンスクールへの就学を許可した後において、申請の事実と異なり、又はこの制度の趣旨に沿わない事由が生じ、支障があると認められたときは、就学許可を取り消すことがあります。

A horizontal row of fifteen black five-pointed stars, evenly spaced, used as a decorative element.

在籍校に 希望の申出

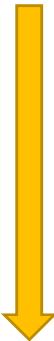
在籍している保育園・幼稚園・小中学校に転入学の希望を伝えてください

在籍校 管理職等と面談

在籍している保育園、幼稚園、小・中学校と十分相談をしてください。面談の内容を 保育園、幼稚園、小中学校は学校教育課と共有します。



説明会



第1回 10月3日（金）

場所：アオーレ長岡 東棟3階 市民交流ホールD

時間：午前10時00分～11時00分

第2回 10月25日（土）

場所：長岡市立太田小・中学校（体育館）

時間：午前11時10分～午後12時10分

*当日は、8時50分から開催の太田っ子秋祭り（文化祭）の見学が可能です。

*申込みは、保護者が事前に学校教育課に電話で連絡してください。

*他の日に学校の見学を希望する場合は学校教育課に電話で連絡してください。学校教育課から太田小・中学校に希望日を伝え、太田小・中学校から各ご家庭に連絡します。

見学会



10月20日（月）、10月30日（木）、11月4日（火）、

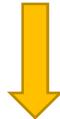
11月5日（水）、11月7日（金）

*事前に見学希望日と時間を学校教育課に電話で連絡してください。

学校教育課から太田小・中学校に希望日を伝え、太田小・中学校から各ご家庭に連絡します。

*この他の日に学校の見学を希望する方も学校教育課に電話で連絡してください。

在籍校の 校長と面談



応募申込

10月21日（火）から11月11日（火）まで



*応募用紙は、保護者が長岡市教育委員会学校教育課に持参してください。担当職員が文書の内容を確認し応募を受け付けますので、事前に連絡してからお越しください。

*応募用紙は、各市立小中学校に事前に送付いたします。

*令和8年度小学校新1年生（現：年長児）については、応募用紙を保護者が学校教育課に受け取りに来てください。

*学校教育課の受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までです（土曜日・日曜日、祝日の受付はありません）。

体験入学 試験登校

連続する2週間の体験入学・試験登校に出席し、
太田小中学校の特色を体験していただきます。



1週目【体験入学】11月17日（月）～11月21日（金）8時15分～11時50分

- ・登下校は、保護者が送迎してください。
- ・午後からは、在籍校の教育活動に出席してください。
- ・11月17日（月）8時50分～9時30分の体験入学オリエンテーションには、保護者も同席してください。（その後、11時50分までの授業参観も可能です。）

2週目【試験登校】11月25日（火）～11月28日（金）8時15分～15時15分

- ・バス通学を予定している場合は、バスでの登校も可能です。

☆年長児（令和8年度小学校1年生）の体験入学は、
保護者同伴で11月17日（月）8時15分～11時50分に実施します。

会 場 太田小中学校

対 象 者 太田オープンスクールに入学・転入を希望する方は、原則、全日程参加してください。

服 装 動きやすい服装

持 ち 物 内履き 筆記用具 水筒 （11月25日（火）からはお弁当）

内 容 詳細は、説明会でお伝えします。

在籍校の 校長と面談

在籍校で本人・保護者が校長・教頭と面談を行い、本人の入学申請意
思の最終確認をしてください。

*在籍校の校長が、市教委へ意思確認の結果を報告します。



可否の通知

*教育委員会で、就学の条件に照らして審査します。

*審査結果は、12月中に学校教育課より電話でお知らせする予定です。



入学説明会 (2月)

*保護者への転入学の準備等に関しては、太田小中学校より連絡があ
ります。

*2月4日（水）に体験授業・入学説明会を予定しています。



転入学 (4月)

9年間の安定した環境の中で広がる一人一人の可能性 オープンスクール（学区外就学特例）校 長岡市立 太田小学校・太田中学校

Q&A

Q1:太田小・中学校の教育とは？

学校教育目標：「だいすき太田」

～響き合い しなやかに 夢づくり～

義務教育9年間を通して、「児童生徒にとって、魅力ある学校」、「保護者にとって、子どもを通わせたい学校」、「地域が誇りに思う学校」、「教職員が働きたくなる学校」を目指します。のために、太田小・中学校での学びを社会につなげる教育課程を大切にしています。

太田小中学校の特長として次の3つを方針としています。

- ① 少人数を生かした指導
- ② 小中一体の教育活動
- ③ 地域と共に育む感動体験

Q2:「オープンスクール制度」とは？

小規模校、小・中併設校の利点を生かした特色ある教育を希望する児童・生徒を対象に長岡市内のどこからでも入学、または転入できる制度【学区外就学特例校】です。

Q3:太田小・中学校の教職員と児童生徒は何人いますか？

令和7年度の教職員数は校長1名（兼務）、教頭（小中各1名）、小学校教員4名、中学校教員6名、養護教諭、事務職員、管理員、給食調理職員2名、教育補助員の合計19名です。また、スクールカウンセラー、外国語指導助手(ALT)、非常勤講師5名(中学校教科担当)が配置されています。

児童生徒数は、令和7年7月1日下表のとおりです。そのうち学区外からは小学生14名、中学生35名の合計49名が通学しています。

※複式学級…児童生徒数が、2学年合わせて16名（小学校1年生を含む場合及び中学校の場合は8名）以下の場合には、2学年で1学級となります。

校種	太田小学校（16名）						※複式3学級			太田中学校（36名）		
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
男	0	1	2	0	4	4	6	5	3	11	11	7
女	1	0	1	2	0	1	4	11	7			

太田小・中学校のオープンスクールや学校見学についてのお問い合わせは

長岡市教育委員会 学校教育課 企画推進係（さいわいプラザ4階）
長岡市幸町2-1-1 電話39-2249

＼子どもたちの発達や学びの連続性を確保する 小中一貫の教育／

長岡市立太田小学校・太田中学校 令和8年度 児童生徒募集



長岡市立太田小中学校
〒940-1121 長岡市濁沢町485番地

0258-23-2016または2009（太田小・中学校）
<https://www.kome100.ne.jp/ohta-jhs/>

ホームページ「学校日記」を更新中
※ホームページをご覧いただけます。→



オープンスクール説明会

第1回 10月3日(金) 10:00~11:00
会場:アオーレ長岡 東棟3F 市民交流ホールD

第2回 10月25日(土) 11:10~12:10
会場:太田小・中学校
※文化祭(8:50~10:55)もご覧ください

問い合わせ:長岡市教育委員会 学校教育課 企画推進係 (Tel 39-2249)

9年間の安定した環境の中で広がる一人一人の可能性

教育目標

だいすき太田

太田オープンスクールの3つの特長

落ち着いた教育環境の中、一人一人に合わせた学びを進めています。小・中学生が様々な活動で交流し、互いに認め合い・励まし合う温かな雰囲気、「自分にはよいところがある」「誰かの役に立っている」という自己有用感を育んでいます。また、太田地域の環境を生かした体験学習により、コミュニケーション力の向上や地域・社会に貢献しようとする気持ちを育っています。

自立して行動できる力と、確かな学力を育む 夢や希望をもち自らの考えを表現する子ども

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
基礎・基本の習得	活用						発展・応用	

仲間とともに学び合う協働的な学習と、誰一人取り残さない個々に合わせた学びを組み合わせ、学力向上を図っています。

併設校の強みを生かした小中一貫の教育

【協働的な学びを通した学力向上】

持続可能な社会の創り手として必要な資質や能力を養います。



【基礎基本の定着】

昼休み後のベーシックタイムは、基礎・基本を中心に15分間の学習をします。



【将来・職業選択を考えるキャリア教育】

自校化した「ながおか夢タクト」を使い、5つの教育期ごとに自らの成長・課題・仲間とのかかわりについて振り返り、考えを深めます。



【地域から学び発信する「太田学」】

探究グループごとに学習成果を紹介します。考える力、表現する力、行動する力の成長を確かめる場となっています。



【小学校から中学校への滑らかな接続】

各教科の専門性を生かし、中学校教員が小学校の授業を担当する教科があります。

卒業生の声（小学生）

- 太田小学校は、少人数なのでいつも先生が一人一人のことを見守ってくれています。いろいろなことも相談できるので安心して学校に通うことができました。

卒業生の声（中学生）

- 少人数で学習できるので集中して取り組むことができました。また、分からぬところは丁寧に教えてもらえたのでできることが増え、授業がより楽しくなりました。

保護者の声（小学生）

- 少人数だから個々の先生、友達と信頼関係を結ぶことができている様子です。安心してそのままの自分で過ごせています。

保護者の声（中学生）

- クラスの人数が少ないため、先生の指導がしっかりときわたっていると思ってます。また、個々の児童生徒に合わせて臨機応変に対応してもらいます。保護者と教職員の関係性がとても近く、安心して学校生活を親子共に送ることができたと思っています。

～響きあい しなやかに 夢づくり～

「自分らしさ」を發揮できる学校 新たな自分と出会える学校

1.少人数を生かした指導 2.小中一体の教育活動 3.地域と共に育む感動体験



猿倉岳 春の「天空のブナ林」

多様性を認め合い自分らしさを發揮できる表現力・協働性を育む 共に高め合い自分らしさを發揮する子ども

【小・中一体の活動】

小学校1年生から中学校3年生の縦割り班をつくり、異学年交流をしています。

将来、社会を生き抜くための素地となる思いやりの心を育み、互いを認め、高め合える人間関係を築いています。

【全校SST&話合い活動】

仲間との関わり方や伝え方などを学ぶ活動を毎月実施し、社会性を高めています。

【児童生徒会活動】

中学生と小学校5・6年生が、各委員会に所属し、主体性や多様性を認め合うことを重視した自治的な活動を展開しています。

児童生徒会総会



児童生徒会集会（保健委員会）



資源回収

卒業生の声（中学生）

- 運動会に向けた準備や委員会活動では、学年や小・中学校に関係なく意見を言ったり、アドバイスしたりしながらよりよい活動ができるよう協力しています。いろいろな考え方や価値観の人がいることで、意見の幅が広がり自分たちの活動をよりよいものにすることに繋がっていると思います。

保護者の声（小学生）

- 学校生活を通じて印象的だったのは、太田学や様々な行事の中で、中学生の姿を見て学び、他学年の皆と助け合い、支え合いながら取り組む姿でした。

保護者の声（中学生）

- 少人数の環境の中で、常に皆の前に立つ経験が、少しづつ本人の自信に繋がったと思います。消極的だった我が子が、積極的になったと思います。

持続可能な社会の作り手としての豊かな人間性を育む 自他の命を大切にする子ども

【地域の方との体験活動】

地域の方から多くのご支援をいただきながら、太田地域の自然を生かした学習、山遠足、栽培活動などをしています。



【命を守る学習活動】

自分や周りの人の命を守るために、どのように行動したらよいかを学んだり、考えたりする機会を大切にしています。



地域の方・学校運営協議会委員の方の声

- 一人一人がいきいきと発表したり、のびのびと活動している様子が見られ、太田小・中学校のよさの一つだと感じた。

- 運動会では、小学生と中学生が一緒に協力し合い、よりよいものにしようと一生懸命応援したり、競技したりする姿が見られ、とてもよい雰囲気だった。

在校生の声（小学生）

- 自分たちが育てた野菜やお米を販売する活動で、たくさんの人に買ってもらえたが、できてうれしかったです。太田ツアーや、地元の食堂でご飯を食べたのも楽しい活動でした。

在校生の声（中学生）

- 赤ちゃんとそのお母さんと触れ合う学習をして、命の大切さと母親の愛情を改めて感じました。家族との接し方や自分の将来について考えるよい機会になりました。